

10 平成 24 年度 横浜市立図書館の予算と目標

(1) 予算

市立図書館 18 館の効率的な運営に努めるとともに、市民の課題解決や暮らしに役立つ情報の提供など、図書館サービスの充実を図ります。

【1】 図書館の運営

(単位 : 千円)

下段 () 内は平成 23 年度予算額

中央図書館運営費 中央図書館の施設管理・運営、広報、研修等 図書館情報システムの運用、次期システム詳細設計及び構築業務委託	650,739 (638,200)
地域図書館運営費 地域図書館 16 館の施設管理・運営等	221,640 (220,344)
調査資料事業費 図書館資料の収集・管理 図書館資料の整理及び書誌データ管理 図書館利用者の調査研究活動の支援	236,976 (239,695)
中央図書館利用者サービス事業費 中央図書館における資料の貸出・閲覧等のサービス提供 中央図書館の視聴覚サービスの提供	100,247 (100,503)
山内図書館指定管理事業費 平成 22 年 4 月 1 日に山内図書館へ指定管理者制度を導入したことにより、平成 27 年 3 月 31 日まで管理運営を指定管理者に委任	171,611 (171,611)
地域図書館司書補助業務委託事業費 都筑図書館及び戸塚図書館等の貸出・返却業務、及び図書館物流処理について業務委託	65,500 (65,500)
交通拠点での図書サービス機能強化事業費 交通拠点における図書館サービス施設整備計画策定とモデル実施に向けた調査の実施	1,000 (1,000)
地域とともにある図書館事業費 地域の各種機関や団体、市民と連携しながら、司書の専門性を發揮した企画事業を実施	1,000 (2,240)
学校連携・地域連携事業費 学校や地域と連携して読書活動を推進	1,940 (2,806)
図書取次サービス事業費 図書館資料の貸出・返却等の図書取次サービス事業	4,182 (4,675)
市立図書館のあり方検討事業費 市立図書館の管理運営及びサービスに関する調査検討	231 (309)
小計	1,455,066 (1,446,883)

【2】 図書館の整備

(単位 : 千円)

下段 () 内は平成 23 年度予算額

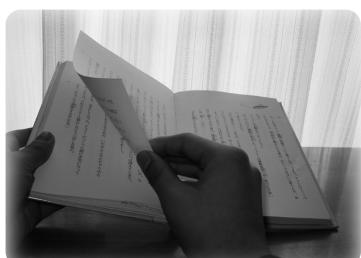
地域図書館耐震補強・再整備事業費 港北図書館の耐震補強・再整備工事へ向けた実施設計	16,000 (13,000)
合計 (【1】 + 【2】)	1,471,066 (1,459,883)

(2) 平成24年度 横浜市立図書館の目標

基本目標：横浜市立図書館は、社会情勢・環境の変化に対応し、市民生活を支援します。

基礎指標	入館者数(対前年度比同数) 新規登録者数(対前年度比同数) 貸出冊数(対前年度比同数) レファレンス受付件数(対前年度比同数)
------	--

目標1 司書の専門性を発揮したサービスを充実します。 <サービス目標>		
取組項目	具体的取組	指標
蔵書再構成5か年計画の実施	<ul style="list-style-type: none"> 参考図書や定番図書など市民の課題解決に役立つ資料の重点収集を継続します。 寄贈図書の積極的受入を推進します。 資料のデジタル化及びその公開を推進します。 地域資料を積極的に収集、整理し活用を推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> 寄贈図書の受入冊数(対前年度比増) 郷土資料のデジタルアーカイブでのアクセス件数(対前年度比増) 地域情報基盤整備実施館数(2館)
子ども読書活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> 子ども読書活動の支援を充実するため、おはなし会やブックトークなどの企画事業を実施します。 保護者・保育者・ボランティア等対象者に応じた読み聞かせ講座を開催します。 児童サービスの向上のために、司書を対象とした児童サービス研修を実施します。 教職員や学校ボランティア等による学校図書館運営・環境整備を支援するとともに、学校での読書活動推進に役立つ情報提供を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの読書活動や調べ学習を支援する事業の実施回数・参加人数(対前年度比増) 保護者・保育者を対象とした読み聞かせ講座の実施回数・参加人数(対前年度比増) 読み聞かせ等ボランティア講座の実施回数・参加人数(対前年度比増) 教職員や学校ボランティアの支援件数(対前年度比増) 教職員向け貸出冊数(セット貸出含む)(対前年度比増)
市民の学習活動・課題解決の支援	<ul style="list-style-type: none"> レファレンス※体制を充実させ、市民の課題解決を支援します。 大学・研究機関・関係局区等との連携を進め、レファレンスサービスを強化します。 市民の学習活動や課題解決を支援するため、様々な講座や企画展示等を実施します。 <p>※レファレンスとは、利用者の調べものや資料の相談などに対し、必要とする図書館資料の紹介や提供、情報入手の手助けを行うことです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> レファレンスサービス向上のための取組を地域図書館でモデル実施(2館) 市民向け講座・企画展示の実施(対前年度比増)
地域と連携した読書推進活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 地域で活動するボランティア向けの講座の開催や地域の読書施設の運営相談を行います。 図書館で活動するボランティアの支援や育成を行い、市民との協働による活動を進めます。 地域と連携した企画事業を実施し、地域とともに読書推進活動を充実します。 	<ul style="list-style-type: none"> 修理等ボランティア講座の実施回数・参加人数(対前年度比増) ボランティア活動回数・参加人数(対前年度比増) 地域と連携した企画事業の実施(対前年度比増)
多文化サービスの展開	<ul style="list-style-type: none"> 外国につながる子どもたちを対象とした事業件数・参加人数(対前年度比増) 多言語による利用案内及び館内掲示の整備等の実施件数(対前年度比増) 	



目標2 効率的で効果的な図書館の管理運営を推進します。 <管理運営目標>

取組項目	具体的取組	指標
司書人材育成計画に基づく人材育成の推進	「司書人材育成計画」等に基づき、司書の専門性向上と人材育成に係る研修等を計画的に実施します。	基礎研修及び専門研修の実施(年間30回)
地域図書館の管理運営手法の総合的検討	山内図書館指定管理者選定評価委員会を開催します。(中央図書館・年3回程度)	評価報告書の公表(11月)
	司書補助業務委託導入館(都筑図書館・戸塚図書館)について、平成23年度実施状況に関する評価を行います。	司書力を活かした図書館サービスの向上及び効果的な図書館運営についての評価の実施(12月)
	地域図書館の管理運営に関する評価方法について、館内プロジェクトによる検討を行います。	地域図書館の管理運営に関する評価手法検討プロジェクトの設置(5月) プロジェクトによる検討結果の報告(平成25年2月)
市民の意見が反映される仕組みづくり	利用者懇談会・ボランティア団体等の交流会等の実施を踏まえて、市民の意見を反映できる仕組みづくりを推進します。	市民との意見交換会の開催(各地域図書館で実施)
身近で便利な図書館サービスの充実についての検討	駅における図書館サービスの検討、及びモデル事業実施に向けた調査・計画の検討を行います。	
市立図書館における業務内容の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・自主財源の確保及び経費の節減を図るため、広告事業等歳入確保についてより積極的に検討を進めます。 ・業務改善や運用の見直しを踏まえた詳細設計に基づき、図書館情報システムの更新を実施します。 ・図書館情報システムの更新に伴い、円滑にサービスを行うために業務手順の見直しを実施します。 ・委託業務のより効率的な運用を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広告導入等による歳入確保額および節減額(対前年度比同額) ・図書館情報システム更新の実施(平成25年1月) ・業務要綱・要領等の見直し(平成25年1月)

目標3 市民にとって利用しやすい快適な図書館づくりを進めます。 <独自目標>

取組項目	具体的取組	指標
市民への広報の充実	様々な広報媒体を効果的に活用し、わかりやすい情報提供を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・記者発表数および広報掲載実績(対前年度比増) ・ホームページアクセス件数(対前年度比増) ・メールマガジン登録者数(対前年度比増)
利用しやすい図書館環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館における窓口サービスの向上について職場で討議し、具体的な目標をあげて取り組みます。 ・市民の視点に立った窓口サービスについての意識や接遇スキルを高めるための研修を行います。 ・書架や施設の案内について、わかりやすい掲示を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス向上のための目標の設定・取組・振り返りの実施 ・サービス向上の研修への参加(全職員)
図書館危機管理体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・地震等の災害発生に対応する危機管理体制を充実します。 ・港北図書館の耐震補強・再整備について、実施設計を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅困難者対策を含めた災害時の市民対応の充実 ・防災訓練の実施(各図書館・年間2回)
節電・省エネルギーの推進	空調・照明等の適切な管理を行い、エネルギー消費量を節減します。	電力使用量平成22年度比減